

# 平成31年度 事業計画及び予算(案)

平成31年4月1日から 新元号2年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本電磁波エネルギー応用学会

## 1 事業実施の方針

平成31年度は、研究者、技術者及び一般市民に対して、電磁波エネルギー応用技術の教育・研究発表会としてのシンポジウム、研究会及びセミナーの開催を行う。併せて学術論文誌および研究報告書の刊行、論文誌・機関誌委員会によるJEMEA Web機関紙/論文誌の発行を行う。また、2020年に開催される国際会議に向けて準備を継続する。さらに、電磁波エネルギー応用に関する専門別の5つのワーキンググループ主催の研究会、電磁波エネルギー応用セミナー、マイクロ波エネルギー応用技術実践セミナー、シミュレーションワーキンググループによる講習会、若手サマースクール、研究部会、などの活動を通じ研究の活性化を行う。またシンポジウムは、3日に渡り開催とし、充実を図る。これら活動を通して科学技術の促進、知識の普及、電磁波エネルギー応用技術の進歩並びに知識の普及を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数目標	事業に係る収入予定額	事業費の予定額(千円)
(1) 電磁波エネルギーの応用に関する科学技術の調査・研究・情報収集に対する専門家・一般市民を対象としたシンポジウム・研究会、および専門家・一般市民・青少年を対象としたセミナー等を通じた知識の普及事業	電磁波エネルギー応用技術の教育・研究発表会として「第13回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム」を開催。	10月30-11月1日	茨城県つくば市産業技術総合研究所	20人	研究者、技術者及び一般市民(250人)	2,000	1,800(A)
	シンポジウム論文集および研究会技術研究報告書の刊行を行う。	5月30日 10月30日 新元号2年1月中	法人事務所	5人	研究者、技術者及び一般市民 100部x1回(5月) 250部x1回(10月) 90部x1回(1月)		(B) 金額は(C)を含む
	電磁波エネルギー応用技術に関する研究会・セミナーを実施する。	5月30日 新元号2年1月中 *時期未定(WG主催行事) (渉)2回、 (電)1回、 (若手)1回 (SimWG)3回	慶応義塾大学 都内場所未定 *WG主催行事については場所未定	3人 3人 3人	研究者、技術者、一般市民及び青少年 5月30日 100人 新元号1月中 80人	1,400	1,470 (C)
(1) 支出合計予定							(A)+ (C) 3,270
(2) ホームページ・電子媒体を主体とした電磁波エネルギー応用技術の促進、知識の普及、提言に係る事業	機関紙(JEMEA NEWS)・学会論文誌を発行。	機関紙6月/12月 論文誌9月/3月	法人事業所	3人	研究者、技術者及び一般市民(200人)	0	100
	ホームページを開設し、活動内容を紹介し、また電磁波エネルギー応用に対する知識の啓発を図る。	4月から 随時	法人事務所	3人	一般市民 不特定多数	0	500
	国際会議Global Congress on Microwave Energy Applications (GCMEA3)をIMPI(国際マイクロ波パワー学会;米国)、AMPERE(ヨーロッパマイクロ波パワー学会;ヨーロッパ)との共催で2020年開催に向けて準備を行う。	4月から 随時	東京都内	15人	研究者、技術者及び一般市民 300人	0	200
(2) 支出合計							800
(3) 電磁波エネルギーの応用に係る安全に関する知識の普及に関する事業	電磁波エネルギー応用技術に関する安全教育講演を実施する。	時期未定	場所未定	10人	研究者、技術者及び一般市民 90人	0	80
	環境における電磁波エネルギーの計測を行う。	4月から 随時	法人事業所周辺地区	10人	研究者、技術者及び一般市民 200人	0	0(準備期間のため)
	電磁波エネルギー応用技術に関する安全管理者の教育を実施し、資格認定の準備を行う。	4月から 随時	法人事業所	5人	研究者、技術者 30人	0	0(準備期間のため)
(3) 支出合計							80

## (2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従業者の 予定人数	事業に係る 収入予定額	事業費の予定額 (千円)
製作したCD及び書籍、その他の著作物の販売に関する事業	シンポジウムおよび研究会で製作したCDや著作物の販売を行う。	随時	法人事業所	1人	80	30
講習・研修会の開催と講師の派遣・紹介に関する事業	講習・研修会の開催および講師の派遣・紹介を行う。	随時	法人事業所	1人	0	0(支出は非営利活動の項目に記載)
教育プログラムの開発及び教育の実施の支援に関する事業	電磁波エネルギー応用技術に関する教育プログラムの開発及び教育の実施の支援を行う。	随時	法人事業所	1人	0	0
機関紙、インターネット、ホームページ等への広告掲載事業	機関紙、インターネット、ホームページ等への広告掲載を行う。	随時	法人事業所	1人	1,800	1,100
<b>合計</b>					<b>5,280</b>	<b>5,280</b>
					事業収入予定	事業支出予定

平成31年度理事・監事一覧案(敬称略)

(理事長・副理事長以下氏名50音順)

理事12名	分類	役職	氏名	所属	就任期間
学:6名 産:4名 官:2名	学 任期中	理事長	シハラ 篠原 オオキ 真毅	京都大学 生存圏研究所	4期8年目
	学 任期中	副理事長	オオウチ 大内 ショウキチ 将吉	九州工業大学	4期8年目
	産 任期中	副理事長	フジタ 藤田 アキ 明希	株式会社 科学技術研究所	3期6年目
	学 任期中	理事	アサノ 浅野 マミコ 麻実子	京都大学 生存圏研究所	2期4年目
	官 任期中	理事	シミズ 清水 ヒロキ 弘樹	(独)産業技術総合研究所	1期2年目
再任理事候補者	産 再任候補	理事	スギハシ 杉橋 アツシ 敦史	新日鐵住金(株)	2期3年目
	学 任期中	理事	ツバキ 椿 シュンタロウ 俊太郎	東京工業大学	1期2年目
再任理事候補者	官 再任候補	理事	ニシオカ 西岡 マサテル 将輝	(独)産業技術総合研究所	4期7年目
	学 任期中	理事	ミタニ 三谷 トモヒコ 友彦	京都大学 生存圏研究所	3期6年目
再任理事候補者	産 再任候補	理事	ムラタ 武藤 アキオ 彰男	マイクロ電子(株)	4期7年目
再任理事候補者	産 再任候補	理事	ヨシダ 吉田 ムツミ 睦	富士電波工機(株)	5期9年目
★会員推薦 新任理事候補者	学 新任候補	理事	イノ 櫻村 キイチロ 京一郎	中部大学	1期1年目
理事12名 (最大15名)					
再任監事候補者	再任候補	監事	エシドウ 遠藤 ツカサ 司	公認会計士・税理士 遠藤司事務所	6期11年目
再任監事候補者	再任候補	監事	ソガ 曾我 ヒロフミ 博文	四国計測工業(株)	2期3年目
監事2名					

入会金・年会費について会員の年会費を平成 31 年度以降、以下の通り変更する

	現行	変更後
正会員（団体）	30,000 円	→ 40,000 円
正会員（個人）	5,000 円	→ 7,000 円
学生会員	2,500 円	→ 3,000 円
シニア年会員（個人）	2,500 円	→ 3,500 円（会員歴 10 年以上、その他要件あり）

\*年会費は、「不課税」の扱いとなります。

#### 変更の主旨

近年編集委員会の尽力により当学会の大きな目標であった機関誌及び論文誌の発行が軌道に乗り機関誌は 2 月に第 4 巻第 2 号（通算 7 号）を発行いたしました。機関誌及び論文誌の J-Stage への登録も準備中です。

これらの編集にかかる費用はそれぞれ年 2 回の出版で 200,000 円程度でした。この両誌は会員には無料で閲覧していただけます。

また 2019 年 2 月から HP を刷新し、各種閲覧や申込等についてスマホにも対応させるなど利便性も向上しております。

これまでこれらは JEMEA の内部留保を取り崩しながら続けて参りましたが、継続的な両誌の発刊のためまたオンラインでのサービス向上を目指すため、上記の年会費値上げを会員の皆様をお願いするものであります。

以上、何卒ご理解の上ご協力をいただければ幸いです。

日本電磁波エネルギー応用学会

理事長 篠原 真毅